

富士市立看護専門学校 客観的な成績評価制度に関する規程

1 客観的な成績評価制度

本学では、富士市立看護専門学校学則細則第9条第3項に基づき、学生の学修意欲を高めることを目的として、GPA(Grade Point Average：成績点平均値)を導入する。GPAとは、科目ごとの評価をそれぞれ点数(GP)化することにより、学修状況を客観的にみられるようにするための数値であり、全履修科目の平均を算出したものである。

2 GP (Grade Point)

GP (Grade Point) は、履修科目の成績(優・良・可・不可)を数値に置き換えたものである。別表1により、各科目の成績評価にGP (Grade Point)を付与する。

別表1

区分	評価	評点	GP (Grade Point)
合格	優	90点～100点	4.0
		80点～89点	3.0
	良	70点～79点	2.0
	可	60点～69点	1.0
不合格	不可	59点以下	0.0
対象外	認定	(認定科目の合格)	—

「認定」・・・他大学等で修得した科目を本学の単位として認めたもの
(富士市立看護専門学校学則第18条の2に規定)

3 GPA制度

GP (Grade Point) に対し、単位数を積算したものの総和を履修単位数で割って平均した値をGPAとする。当校では、小数点第4位を切り捨てる。

成績評価が「認定」の科目はGPAの算出対象とはならない。

○GPA 計算式

$$\text{GPA} = \frac{\text{(評価を受けた科目のGP} \times \text{その科目の単位数)の合計}}{\text{履修科目単位数の合計}}$$

この規程は、令和2年3月1日から適用する。